

平成30年2月11日執行

津山市長選挙

選挙

公報

津山市選挙管理委員会

市民目線3期目への挑戦!

実行 1 市民のための市政これからも改革続行

- 市長の報酬・退職金カットの継続、行財政改革推進。
- 未来に向けて、市民と作った「第5次総合計画」の実行。

実行 2 「市民の所得向上」をめざす!

- 新産業・新分野の育成、雇用創出と地場賃金上昇へ。
- 山や田んぼ・畑を活かす「農林業」、地域ブランド確立へ。

実行 3 観光都市「つやま」実現

- 日本三大平山城の津山城天守再建の道筋つくりへ。
- 城東・城西地区・鉄道遺産・歴史文化を含め、全市一的な観光資源活用と周遊滞在観光へ。

実行 4 これからを担う人づくり、教育・市民活動の充実

- 学力向上と生きる力を育む先進的教育の推進。
- 生涯学習、スポーツ振興、住民自治組織を支援。

実行 5 インフラ整備と市民の足の充実

- 津山駅バリアフリー化、鉄道・バス利便性向上へ。
- 津山↔岡山間の交通網整備(R53・空港津山道路・津山線)。

実行 6 誰もが安心して暮らせる津山の実現

- 病児保育の拡充、子育て支援をさらに充実、安心子育て宣言へ。
- こけないからだ講座の充実、免許返納後のサポート充実。
- 医療と福祉の連携強化、高齢者・障がい者福祉の充実。

変わらぬ政治信条
**「市民目線」で公正・安心・安定の
良識の市政継続!!**



宮地あきのり

市長報酬
30%カット!!

出生率2.0
県下No1を目指す!!

教育負担
大幅削減!!



谷口
たにぐち
けい
そう

1 拠点都市にふさわしい都市機能が整備された津山へ
県北自治体と手をつなぎ、経済力と拠点性を高め、地域医療の充実を進めます。

2 安心して子どもを産み育てられる多世代共生の津山へ
給食費や第2子以降の保育園、幼稚園利用料の無料化と就学支援に取り組みます。
高齢者や障がいのある人にやさしいまちづくりを進めます。

3 雇用が安定し定住できる津山へ
企業誘致や地場産業を振興し、雇用の場の開発、拡充を進め、
若者が住みたいまちを実現します。

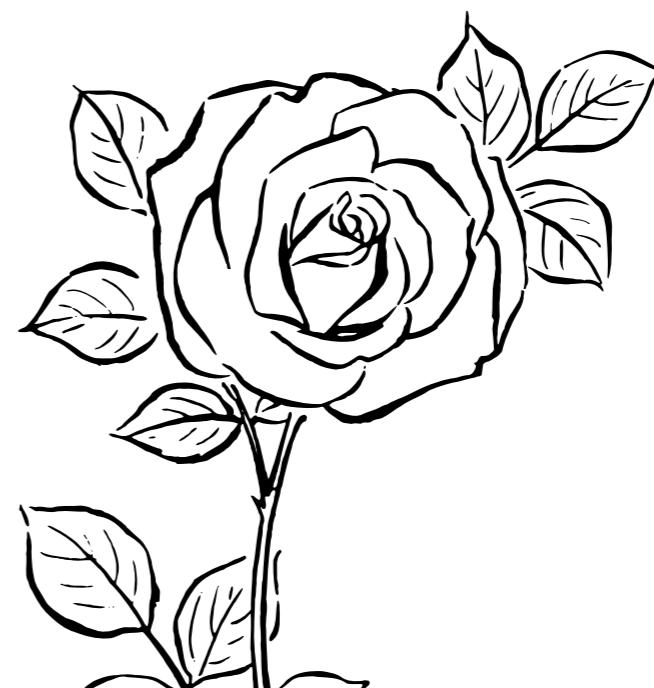
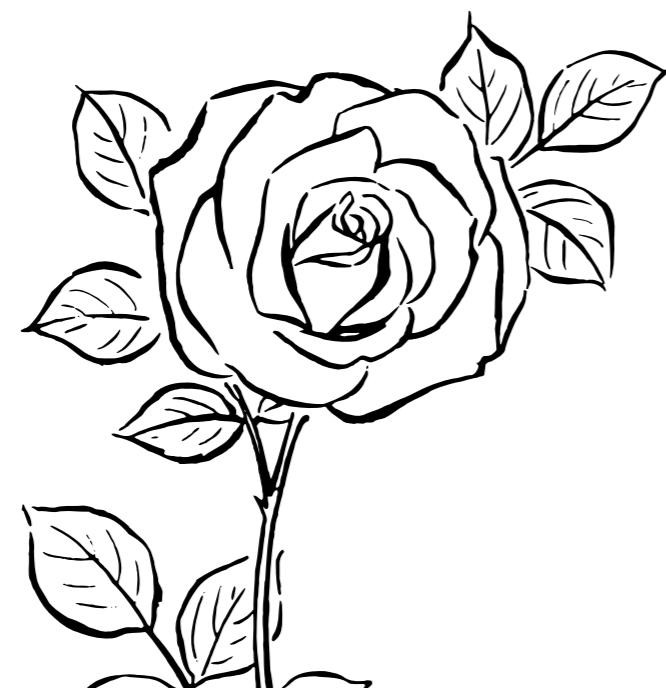
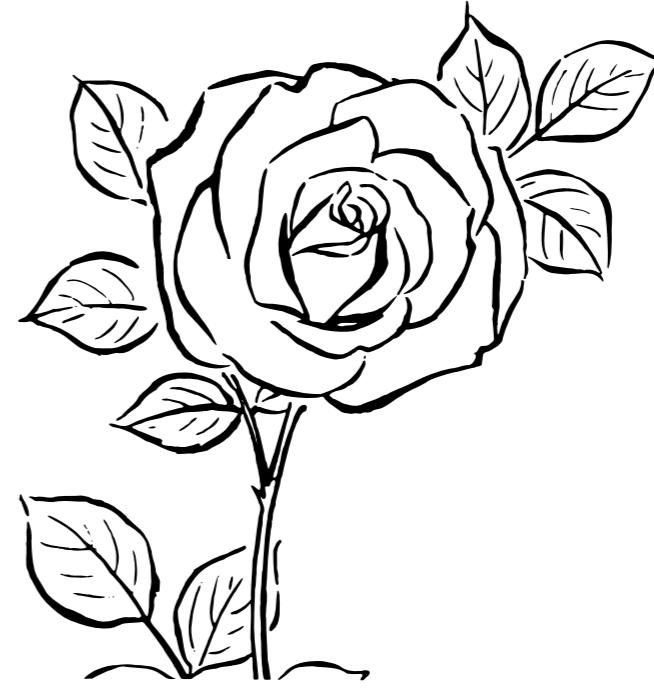
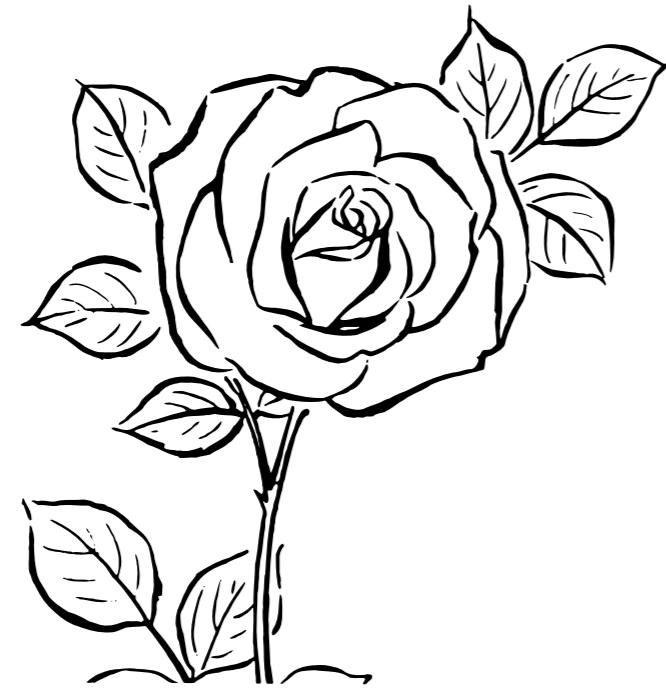
4 地域産業が発展する津山へ
農林部を新設し、農林業で生活できる環境を整えるとともに、
商工業を振興し、「ものづくり」と「にぎわい」を創出します。

5 将来を見据えた人材育成を進める津山へ
まちづくりはひとづくり、地場産業や高齢社会で「ガンバレひと」を応援します。

6 多様な教育機会が得られる津山へ
きめ細やかな教育体制を整え、子どもたちの学力向上とスポーツ環境を整えます。

7 歴史と文化に誇りを持ち観光都市として発信する津山へ
30万人観光イベントの開催や観光客300万人を実現します。
芸術、文化を大切にし、郷土愛を育みます。

8 行財政改革を断行し効率的な行政運営を行う津山へ
市長報酬は30%カット、行財政改革は職員とともに断行します。
外部監査制度の導入による公正、公平な行政を実現します。



平成30年2月11日執行 津山市長選挙

選挙公報

津山市選挙管理委員会

投票日

2月11日(日)

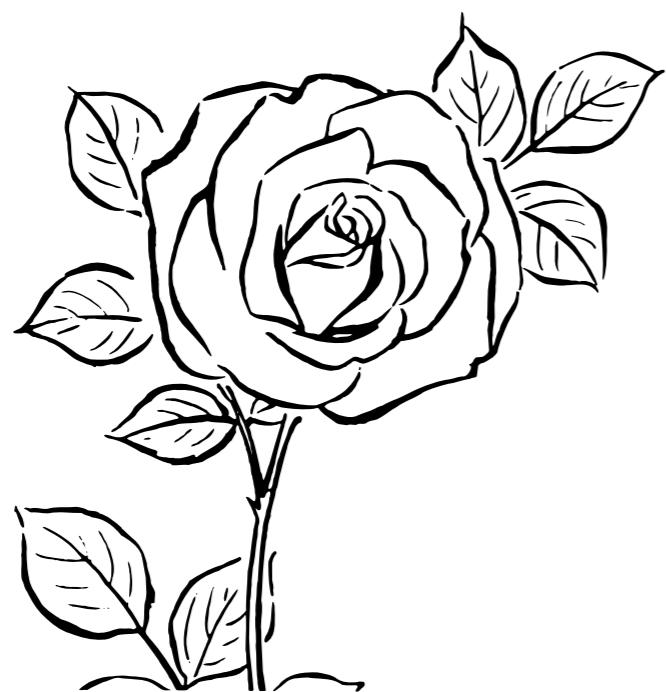
投票時間

午前7時から午後6時まで

- この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
- この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

◆ ご 注意 ◆

- 投票所へは、入場券をお忘れなくご持参ください。
- 入場券をなくした人は、投票所受付で係員に申し出てください。
- 1月12日以降の市内転居者は、転居前の投票所で投票してください。
- 入場券が届いても投票日までに市外へ転出した人は、投票できません。**
- 投票日にやむを得ない用務などで投票所へ行けない人は、2月10日(土)午後8時まで、津山市役所（東庁舎1階会議室）、加茂支所、阿波出張所、勝北保健福祉センター及び久米支所で期日前投票ができます。



「白バラ」は明るい選挙
推進のシンボルです。

一票の自覚が築くわが郷土